
素直に為れなくて

アンゴル・モア

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

素直に為れなくて

【Nコード】

N0845BA

【作者名】

アンゴル・モア

【あらすじ】

蘭と新一はトロピカルランドでデートをする予定だったが、高木刑事からの電話で行けなくなってしまった。

蘭は『事件だから仕方がない』と想いつつも、なかなか『素直』に為れなくて!?

わがまま(前書き)

新蘭です！まだ始めたばかりなので、上手く書けません、

頑張ります！

わがまま

今日、私は新一と喧嘩をした

今日は新一と久しぶりに

トロピカルランドに行く予定だった

私は

ずっと楽しみにしていた

新一と一緒に居られると

思ってたのに

新一の携帯が鳴るまでは

プルルル…

プルルル…

新一の携帯が鳴った

(電話？誰からだろう…)

この時は

思いもしなかった

まさか、

新一とトロピカルランドに行けなくなるなんて

携帯のディスプレイを見て

新一は嫌な予感がした

もしかしたら

蘭とデートに行けなくなるかもしれない

電話の相手は

高木刑事からだった

ピッ

『はい。工藤です』

『あつ工藤君？高木だけど実は…』

高木刑事の言いづらそうな声がした

高木刑事は二人がトロピカルで

デートすることを知っているからだ

(高木刑事？また事件かな？)

高木刑事から電話という事は

もしかしたら、新一と

トロピカルランドに行けなくなるかもしれない…

いや、今日きつと行けないだろう

蘭は

俯
い
て

た
だ

笑っていた

悲しく

わがまま(後書き)

感想・ご意見

何でも書いて下さい!!

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0845ba/>

素直に為れなくて

2012年1月2日02時45分発行